学校教育目標

「心豊かで、たくましく、自ら学ぶ子どもの育成」

目指す学校の姿	目指す子どもの姿	目指す教職員の姿
<p>○希望…確かな学力と体力を身に付け、子どもたちの夢を育む学校</p> <p>○友情…元気なあいさつと思いやり、読書活動の充実で心の育つ学校</p> <p>○前進…郷土と共に生き、家庭や地域社会に開かれた活力ある学校</p>	<p>やさしい子 「相手を思いやり 共に伸びる子ども」</p> <p>しんぼう強い子 「心身共に健康で がまん強い子ども」</p> <p>すすんでまなぶ子 「課題を見付け 自ら学ぶ子ども」</p>	<p>○子どもを理解し、一人一人の個性の伸張に励む教職員</p> <p>○保護者や地域と連携し、子どもの成長を支える教職員</p> <p>○自ら研修に励み、お互いに資質能力を高め合う教職員</p>
		目指す職場の姿
		<p>○同僚性意識が高く、お互いの和を大切にす職場</p> <p>○保護者や地域の方々を大切にす職場</p>

<経営の重点>

- (1) 楽しく、安心して通える学級・学校づくり
 - ① 一人一人に居場所があり、充実感を味わえる学級づくりと授業づくり
 - ② 「自己存在感」「共感的人間関係」「自己決定」「安全・安心な居場所づくり」を意識した学級づくりと授業づくり
- (2) 分かる授業・学び合い、高め合う授業の実践
 - ① ねらいを明確にし、基礎的・基本的な事項の確実な定着を図る授業づくり
 - ② 自己選択、自己決定といった自由度をもたせた場を設定する単元構想
 - ③ 考えを伝え、共有し、高め合う授業実践の工夫
 - ④ 個の見取りと適切な助言、見取りを生かした授業展開の工夫
 - ⑤ 振り返りによる学びの自覚と、学ぶことのよさを実感することができるような授業の工夫
- (3) 豊かな心を育み、子どものよさを伸ばす教育活動の推進
 - ① 異年齢集団での多様なふれあい活動の推進
 - ② 一人一人の心を育てるための道徳教育の充実
 - ③ 心を豊かにする読書活動の充実
 - ④ ふるさと教育の推進と地域に根ざしたキャリア教育の充実
- (4) 子どもと向き合い、一人一人を大事にした生徒指導の充実
 - ① 自己肯定感や自己有用感を醸成する活動の推進
 - ② 望ましい人間関係を築く力の育成と規範意識を育てる指導の充実
 - ③ いじめ防止基本方針に基づく、いじめ・不登校の未然防止と早期発見・早期対応
 - ④ 発達支持的生徒指導の視点による取組の推進
- (5) 学校運営協議会を核とした地域連携・協働の実践
 - ① 「ひまわり活動」を軸とした地域・学校間連携の展開
 - ② 外部指導者によるクラブ活動の運営及び日常授業での「ふるさと先生」の活用
- (6) 児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の充実
 - ① 特別支援教育校内委員会を核とした校内支援体制の機能強化と全職員の理解・取組
 - ② 通常の学級における合理的配慮の提供
 - ③ 通級指導教室（八森教室）の充実及び地域センターとしての学校間連携の推進
- (7) 矢島小・中・高の連携及び校舎の特長を生かした教育活動の充実
 - ① 小・中・高一体型校舎における行事等の運営や児童・生徒、教職員の交流
 - ② 多目的ホール、英語ルーム、和室などを活用した学習活動の工夫
- (8) 教職員一人一人の力量と組織力の向上
 - ① 児童の学びの伴走者であることを自覚し、自身の資質能力向上に励む風土づくり
 - ② 教職員同士が互いに学び合う校内研修の充実